



令和6年度山梨県高等学校体育連盟評議員会
第76回山梨県高等学校総合体育大会準備運営会議

日時：令和6年4月16日（火）14：00～

会場：県立文学館

○ 評議員会次第

1 役員承認 2 開会のことば 3 会長あいさつ 4 祝辞 5 来賓紹介

6 議事

- 【協議事項】
- (1) 令和5年度事業報告について (P 1)
 - (2) 令和5年度決算報告・財産目録について (P 2・3)
 - (3) 監査報告
 - (4) 退任・功勞表彰(案)について (P 4)
 - (5) 令和6年度役員(案)について (P 5～8)
・高体連規約、専門部規定及び常任理事選出について
 - (6) 令和6年度主要行事予定(案)について (P 9)
 - (7) 令和6年度予算(案)について (P 10)
 - (8) 傷害保険等加入について (P 11)
 - (9) R5特別表彰選手(追加分)について (P 12)
 - (10) 県高体連申し合わせ事項の変更について (P 13)
 - (11) その他

7 報告・連絡事項

- (1) 第14期高等学校運動部活動強化指定(2年目)について (P 14・15)
- (2) 第76回県高校総体春季大会について (P 16～20)
- (3) 個人情報及び肖像権に関する取り扱いについて (P 21～23)
- (4) 令和6年度北部九州インターハイについて (P 24)
- (5) 令和6年度高体連事業準備運営会議 議事録 (P 25・26)
- (6) その他
 - ①専門部運営上の留意事項について (P 27～29)
 - ②学校理事・専門委員長提出書類一覧について (P 30)
 - ③山梨県高体連の「規約・規定・沿革」「要覧」 (P 31・32)
 - ④令和6年度事業計画・県総体ポスターの配布について (口頭)
 - ⑤賞状の枚数について (口頭)
 - ⑥令和7年度予算に係る山梨県知事等に対する要望について HP記載
 - ⑦県総体総合の優勝旗 盾の返還について (口頭)

8 表彰

9 閉会のことば

※終了後、今年度本県開催関東大会専門部委員長 打ち合わせ

令和5年度 事業報告

山梨県高等学校体育連盟

日 時	会議名・大会名等	会 場
3月 28 日	県高校総体準備会議（常任理事会）□	甲府東高等学校会議室
4月 18 日	県高体連評議員会・県高校総体春季大会準備運営会議	敷島総合文化会館
4月 20 日	関東高等学校体育連盟春季理事会	栃木県：宇都宮市
4月 24 日	第75回県高校総体春季大会式典準備運営会議及び予行（午後）	小瀬スポーツ公園体育館・武道館
4月 25 日	県高校総体春季大会準備運営会議（第2回理事会）	甲府東高等学校蒼龍館
5月 10-12 日	第75回県高校総体春季大会 競技種目：36競技種目（冬季種目含） 参加校：男子38校、女子37校 総合優勝：（男子）山梨学院（女子）山梨学院	小瀬スポーツ公園他
5月 16 日	第71回県定通制総体陸上大会	緑が丘スポーツ公園陸上競技場
5月 18 日	第71回県高校定通制総合体育大会（軟式野球）	飯田球場
5月 23 日	③全国高校総体県予選準備運営会議・県高校総体報告・次年度本県開催関東大会専門委員長会議	甲府東高校蒼龍館
5月 25 日	関東高等学校体育連盟理事長会	栃木県：宇都宮市
5/31-6/3	第71回県高校定通制総合体育大会（バレー、卓球・バドミントン、ソフトテニス、サッカー、バスケット）	緑が丘スポーツ公園体育館他
6月 1-4 日	関東高校ボクシング大会（本県開催）1日開会式	小瀬スポーツ公園 武道館
6月 2-4 日	関東高校バドミントン大会（本県開催）2日開会式	小瀬スポーツ公園 体育館
6月 9-11 日	関東高校バスケットボール女子競技大会（本県開催）9日開会式	小瀬スポーツ公園体育館 緑が丘スポーツ公園体育館
6月 10-11 日	関東高校相撲大会（本県開催）10日開会式	小瀬スポーツ公園 武道館内相撲場
6月 16-19 日	関東高校陸上競技大会（本県開催）16日開会式	JIT リサイクルインクスタジアム（小瀬スポーツ公園陸上競技場）
6月 30 日	全国高等学校体育連盟理事長会	北海道・札幌市
7月 11 日	全国高校総体結団・壮行式 第1回常任委員会	小瀬スポーツ公園 武道館
7月22日-8月21日	令和5年度全国高等学校総合体育大会（加盟団体会長会議 7/21（金） 開会式 7/22（土））	北海道・山形・和歌山
7月28日-8月21日	令和5年度全国定通制高等学校総合体育大会	東京・神奈川・静岡
8月 26 日	関東高体連会長・理事長・事務局合同会議	栃木県：宇都宮市
9月 1 日	令和5年度全国高等学校総合体育大会優勝報告会（15：00～）	県庁
9月 7 日	全国高等学校体育連盟理事長会	東京都：国立オリンピック記念青少年総合センター
9月 12 日	④全国総体報告会・第1回会誌編集委員会 第1回指導者研修会（山梨学院野球部監督：吉田洗二氏）	総合教育センター（大研修室）
9月 26 日	⑤県高校新人大大会準備運営会議・県総体冬季準備会議・課題検討委員会	甲府東高校蒼龍館
10月7日-10月17日	国民体育大会	鹿児島県
10月 21-22 日	令和5年度県高等学校新人大大会（基準日）	県内各会場
10月 28 日	全国高校総体ラグビー県予選会（開会式）	御勅使南公園ラグビー場
	全国・関東高等学校駅伝競走大会県予選会	富士河口湖町 西湖周回コース
	特別支援学校スポーツ大会（後援）	日世南アルプススタジアム
11月 2 日	関東高等学校体育連盟第1回常務理事会	栃木県：宇都宮市
11月 12 日	全国高校総体ラグビー県予選会（決勝）	御勅使南公園ラグビー場
11月 22 日	全国高等学校体育連盟全体会議	東京都：国立オリンピック記念青少年総合センター
11月 24 日	関東高等学校体育連盟専門部長・理事合同会議	栃木県：宇都宮市
12月 5 日	全国高校総体冬季大会 結団壮行式 ⑥県高校新人大大会（会期外）準備運営会議及び県新人大大会報告	いちのみや桃の里ふれあい文化館（大ホール）
12月 8-9 日	第76回県高校総体 スケート競技会（スピード）	富士急ハイランドセイコオーバル
12月 10 日	第76回県高校総体 スケート競技会（フィギュア） 参加校 スピード：男子3校 女子2校 フィギュア：女子1校 優勝校 スピード：男子（吉田） 女子（北杜） フィギュア女子（駿台）	小瀬スポーツ公園アイスアリーナ
12月 26 日	全国高等学校駅伝競走大会 男子 21位：山学 女子 38位：山学	京都府：たけびしスタジアム京都
12月27日-1月7日	全国高等学校ラグビーフットボール大会 山梨学院26-28長崎南山（長崎）	大阪府：東大阪市花園ラグビー場
1月 8-10 日	第76回県総体冬季大会 スキー競技会 参加校：男子 4校 女子 4校 優勝校：（男子）明誠（女子）山学	木島平スキー場
1月 18-19 日	第58回全国高等学校体育連盟研究大会	鳥取県
1月 17-21 日	令和5年度全国高等学校総合体育大会スケート競技会	岐阜県
	令和5年度全国高等学校総合体育大会スケート（フィギュア）競技会	茨城県
1月 29-31 日	令和5年度第59回関東高等学校スキー大会	群馬県：スノーパーク尾瀬戸倉・尾瀬湖スノーパーク
1月 30 日	第2回会誌編集委員会	甲府東高校北1西教室
2月 2 日	関東高等学校体育連盟理事長・事務局長合同会議	栃木県：ライトキューブ宇都宮
2月 3-4 日	関東高校スケート大会	栃木県：星野・石幡記念日光市霧降 スケートセンター
2月 7-11 日	令和5年度全国高等学校総合体育大会スキー競技会	富山県
2月 13 日	⑦県冬季総体報告・次年度高体連事業準備運営会議（第7回理事会） 第2回指導者研修会 優勝報告：男子バスケットボール 研究発表：バドミントン・弓道・ハンドボール	甲府城西高校視聴覚室
3月 8 日	第3回会誌編集委員会 ※実施せず：第2回で業務が完了したため	-
3月 5 日	関東高等学校体育連盟第2回常務理事会	栃木県：ライトキューブ宇都宮
3月 26 日	県総体準備会議（正副会長会議・第2回常任理事会）	甲府東高等学校北1西教室

歳入の部

(単位 円)

項目	R5予算額	R5決算額	県補助金	増減	備考
1 繰越金	3,976,552	3,976,552		0	
2 会費	23,746,500	23,159,100		△ 587,400	
1 全日制	23,650,000	23,070,300		△ 579,700	全日 1,100円×20,973人
2 定時制	50,000	41,700		△ 8,300	定時 100円×417人
3 通信制	25,000	25,000		0	通信 5000円×5校
4 特別支援	21,500	22,100		600	特支 50円×442人
3 補助金	11,976,000	11,026,000	11,026,000	△ 950,000	
学校体育団体等関係事業費補助金	3,594,000	3,169,000	3,169,000	△ 425,000	大会補助(県総体・県定通総体) 全国大会参加料補助 (団体30,000円、個人3,000円) 定額補助(関東大会一種目65,000円)全国 大会(冬季)参加料補助
強化指定運動部補助金	8,382,000	7,857,000	7,857,000	△ 525,000	県による減額
関東大会開催市町村補助金	0	0		0	
4 雑収入	138,100	197,266		59,166	
預金利子等	100	66		△ 34	預金利子他
関東大会賞状代	54,000	58,800		4,800	200円×294枚
総体プログラム代	84,000	99,400		15,400	700円×142冊
全国高校総体 記念Tシャツ代		39,000		39,000	200円×195枚
計	39,837,152	38,358,918	11,026,000	△ 1,478,234	

歳出の部

(単位 円)



項目	R5予算額	R5決算額	県補助金	増減	備考
1 事務局運営費	6,250,000	5,724,925		△ 525,075	
1 人件費	3,150,000	3,296,639		146,639	事務職員給与、法定福利厚生費
2 事務費	3,100,000	2,428,286		△ 671,714	印刷・通信・消耗品・備品・光熱費
2 事業費	30,806,000	27,704,346	11,026,000	△ 3,101,654	
1 会議費	270,000	209,312		△ 60,688	理事会・各種委員会、結団社行式会場使用料など
2 指定校強化費	8,382,000	7,857,000	7,857,000	△ 525,000	指定校強化費100部
3 大会費	4,109,000	3,921,125	605,000	△ 187,875	
1 関東大会費	2,325,000	2,325,000	325,000	0	本県開催関東大会運営費
2 総体大会費	1,500,000	1,323,125	196,000	△ 176,875	県高校総体運営費
3 定通制総体費	84,000	84,000	84,000	0	県定通制総体運営費
4 保険料	200,000	189,000		△ 11,000	傷害、損害保険料
4 専門部運営費	10,956,000	10,125,200		△ 830,800	
1 運営費	8,956,000	8,956,000		0	専門部運営費
2 全国関東会議費・派遣審判費	1,650,000	1,129,200		△ 520,800	委員長会議旅費補助・関東大会審判補助
3 感染症対策費	350,000	40,000		△ 310,000	専門部への感染症対策費
5 表彰費	450,000	322,893		△ 127,107	賞状・記念品代
6 会誌編集費	1,100,000	1,376,276		276,276	印刷製本費
7 派遣経費	5,489,000	3,892,540	2,564,000	△ 1,596,460	
1 全国総体派遣費	2,386,000	2,111,000	2,111,000	△ 275,000	全国高校総体大会参加料
2 役員派遣費	2,300,000	1,180,684		△ 1,119,316	全国大会等役員派遣費
3 全国大会服装費	200,000	147,856		△ 52,144	全国大会役員服装費・総合開会式被服補助
4 全国定通制総体派遣費	603,000	453,000	453,000	△ 150,000	全国定通制総体参加料
8 指導者研修会費	50,000	0		△ 50,000	指導者研修会開催経費
3 全国・関東連絡費	250,000	362,038		112,038	全国・関東高体連会議経費
4 分担金	1,337,000	1,437,000		100,000	
1 全国高体連	997,000	1,097,000		100,000	分担金、地震災害支援金
2 関東高体連	280,000	280,000		0	会費・関東スキー分担金・関東スケート開催負担金
3 県スポ協	60,000	60,000		0	分担金
5 積立金	950,000	450,000		△ 500,000	
1 記念事業積立金	100,000	100,000		0	80周年記念事業積立金(財産目録)
2 退職積立金	150,000	150,000		0	(財産目録)
3 指導者研修会積立金	100,000	0		△ 100,000	(財産目録)
4 全国高校総体積立金	500,000	200,000		△ 300,000	(財産目録)
5 少子化対策積立金	50,000	0		△ 50,000	(財産目録)
6 R8年度スケートインターハイ積立金	50,000	0		△ 50,000	(財産目録)
6 予備費	244,152	0		△ 244,152	
計	39,837,152	35,678,309	11,026,000	△ 4,158,843	

歳入済額(38,358,918 円)―歳出済額(35,678,309 円) 2,680,609 円 (令和6年度繰越金)

上記会計について、諸帳簿その他証拠書類を監査したところ、この決算報告が正確であることを認めます。

令和6年 4月 5日

監事

嶋澤 美樹 
柳町 拓弘 

財 産 目 録

山梨県高等学校体育連盟

1 記念事業積立金 山梨中央銀行湯村支店 普通 553158

(単位 円)

項 目	金 額	備 考
前 年 度 繰 越 金	1,149,592	
積 立 金	100,000	
貯 金 利 息	10	
合 計	1,249,602	

収入額(1,249,602円)－支出額(0円)＝1,249,602円を次年度に繰り越します。

2 退職積立金積立金 山梨中央銀行湯村支店 普通 558232

(単位 円)

項 目	金 額	備 考
前 年 度 繰 越 金	925,715	
積 立 金	150,000	
貯 金 利 息	8	
合 計	1,075,723	

収入額(1,075,723円)－支出額(0円)＝1,075,723円を次年度に繰り越します。

3 指導者研修会積立金 山梨中央銀行湯村支店 普通 558246

(単位 円)

項 目	金 額	備 考
前 年 度 繰 越 金	2,201,657	
積 立 金	0	
貯 金 利 息	19	
合 計	2,201,676	

収入額(2,201,676円)－支出額(0円)＝2,201,676円を次年度に繰り越します。

4 全国高校総体積立金 山梨中央銀行湯村支店 普通 558215

(単位 円)

項 目	金 額	備 考
前 年 度 繰 越 金	7,500,736	
積 立 金	200,000	
貯 金 利 息	63	
合 計	7,700,799	

収入額(7,700,799円)－支出額(0円)＝7,700,799円を次年度に繰り越します。

5 少子化対策積立金 山梨中央銀行湯村支店 普通 558368

(単位 円)

項 目	金 額	備 考
前 年 度 繰 越 金	7,378,448	
積 立 金	0	
貯 金 利 息	62	
合 計	7,378,510	

収入額(7,378,510円)－支出額(0円)＝7,378,510円を次年度に繰り越します。

6 全国総体スケート積立金積立金 山梨中央銀行湯村支店 普通 569706

(単位 円)

項 目	金 額	備 考
前 年 度 繰 越 金	1,200,017	
積 立 金	0	
貯 金 利 息	11	
合 計	1,200,028	

収入額(1,200,028円)－支出額(0円)＝1,200,028円を次年度に繰り越します。

7 普通預金 山梨中央銀行湯村支店 普通 214819

¥2,680,609

- 8 日章旗 5枚
- 9 県旗 4枚
- 10 高体連旗 12枚
- 11 専門部旗 33枚



上記の通り報告いたします。

令和6年3月31日
事務局長 今村 優貴

上記会計について、証拠書類と照合したところ、正確であることを認めます。

令和6年4月5日

監事

塩澤美樹 
柳町 拓弘 

令和5年度 正副会長退任表彰者

県高体連表彰規定 第4条 退任表彰

第1項 次の役員が退任の際は、表彰するものとする。

会長・副会長

第2項 感謝状を贈り表彰する。

第3項 表彰式は別に定めて行う。

1. 小俣 義一 殿

令和3年度 高体連副会長・剣道専門部長・カヌー専門部長

令和4年度 高体連副会長・ウエイト専門部長・カヌー専門部長

令和5年度 高体連会長

2. 小林 智 殿

令和2年度 空手専門部長

令和3年度 空手専門部長

令和4年度 バスケット専門部長

令和5年度 高体連副会長・バスケット専門部長

3. 八田 政久 殿

平成30年度～令和5年度 高体連副会長

平成27年度～令和5年度 ハンドボール専門部長

4. 中村 尚志 殿

令和4年度 高体連副会長・剣道専門部長・水泳専門部長

令和5年度 高体連副会長・剣道専門部長・水泳専門部長

令和5年度 功労表彰者

県高体連表彰規定 第1条 功労表彰

第1項 本連盟に通算して10ヶ年経過した理事とし、以後の表彰はしない。

第2項 本連盟に特に功労のあったもので、理事会において承認されたもの。

第3項 記念品は事務局に委任する。

第4項 表彰は評議員会において行う。

1 齊藤 貴之 (現任校：上野原高等学校)

(1) 理事 在職経歴 ○平成16年度、平成30～令和5年度

委員長 在職経歴 ○平成23～25年度、平成30～令和5年度

(2) 通算年数 10年

山梨県高等学校体育連盟規約（抜粋）

第5章 役員

第7条 本連盟に、次の役員をおく。

会長	1名	副会長	若干名
顧問	若干名	参与	若干名
専門部長	若干名	理事長	1名
副理事長	1名	事務局長	1名
理事	若干名（内、常任理事若干名）		
評議員	若干名	監事	2名
幹事	若干名		

第8条 会長及び副会長は、評議員会において推挙する。

- 顧問及び参与は評議員会において推挙し、会長がこれを委嘱する。
 - 専門部長は専門部より推挙し、高等学校校長協会の了承を得、評議員会の議を経て会長がこれを委嘱する。
 - 理事長は理事の互選による。
 - 常任理事は、7ブロックから理事の互選により選出された者。専門部委員長（4系列競技種目）及び会長指名の若干名をもってこれに充てる。
 - 理事は、加盟校から選出された教職員1名、各専門部委員長及び会長指名の若干名をもってこれに充てる。
 - 評議員は、加盟校から選出された教職員2名（理事を含む）、生徒1名及び専門部から選出された部員2名（委員長を含む）をもってこれに充てる。
 - 監事は評議員会において選出する。
 - 幹事は会長が委嘱する。
- 第9条 会長は、本連盟を代表し、会務を総理する。
- 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときは、その職務を代行する。
 - 専門部長は、専門部を代表し、統轄する。
 - 理事長は、会務を掌理執行する。副理事長はこれを補佐する。
 - 事務局長は、事務運営を統轄する。
 - 常任理事は、緊急事項を処理する。
 - 理事は、会務を処理する。
 - 評議員は、本連盟の重要事項を審議する。
 - 監事は、会計事務を処理する。
 - 顧問並びに参与は会長の諮問に応ずる。
 - 幹事は、事務を処理する。
- 第10条 役員は任期は2ヶ年とし重任を妨げない。但し、生徒評議員の任期は1ヶ年とする。
- 補欠役員は、前任者の残任期間とする。
 - 役員は任期満了後も後任者が就任するまではその職務を行うものとする。

第6章 会議

第11条 本連盟に、次の機関をおく。

①評議員会 ②理事会 ③常任理事会

第12条 評議員会は毎年4月に開催する。但し、必要と認めるときは臨時に開催することができる。

2 評議員会では、会則の変更、予算、決算、事業計画その他、重要事項を審議決定する。

第13条 理事会は必要の都度開催する。

2 理事会では予算、決算、事業計画などの立案及び評議員会より委任された事項並びにその他重要事項を審議する。

3 緊急のため評議員会を開催するいとまのない時は、理事会をもって評議員会に代えることができる。

第14条 常任理事会は、必要の都度開催する。

2 常任理事会は、理事会より委任された会務及び運営に関する緊急な業務を処理する。

第15条 会議はすべて会長が招集し議長となる。

第16条 会議の議事はすべての出席者の過半数をもって決定する。但し、可否同数の場合は議長の決するところによる。

山梨県高等学校体育連盟競技種目別専門部規定（抜粋）

第5章 役員

第6条 競技種目別専門部に次の役員をおく。

部長1名（校長） 委員長1名 副委員長若干名
委員若干名 監事若干名

但し、各部の実状において副部長若干名、常任委員若干名をおくことができる。

第7条 部長、副部長は委員会において推挙し、部長は高等学校校長協会の了承を得、山梨県高体連の評議員会の議を経て会長がこれを委嘱する。

- 部長は部会を代表し、会務を総括する。
 - 副部長は部長を補佐し、部長事故あるときはその職務を代行する。
 - 委員長、副委員長は委員の中より委員会において選出する。
 - 委員長は、委員会を統括し、運営上の一切の業務を処理し、部長、副部長事故あるときは、その職務を代行する。
 - 副委員長は、委員長を補佐し、委員長事故あるときは、その職務を代行する。
 - 委員は加盟校の当該部顧問、並びに山梨県高体連加盟校教職員より特に部長が委嘱した者をもって組織する。
 - 常任委員は、委員の互選により選出し、会務を処理する。
- 第8条 役員は任期は2ヶ年とする。但し、重任を妨げない。補欠によって就任した役員は、前任者の残任期間とする。

山梨県高等学校体育連盟表彰規定（抜粋）

第1条 功勞表彰

- 本連盟に通算して10ヶ年経過した理事とし、以後の表彰はしない。
- 本連盟に特に功勞のあった者で、理事会において承認された者。
- 記念品は事務局に委任する。（3,000円相当）
- 表彰は、評議員会等において行う。

第2条 特別表彰

- 加盟校選手を対象とし、運動部選手の模範であると認められた者。
- 表彰該当者は、次の各号に該当する個人又は団体とする。
 - ①全国高等学校体育連盟主催・共催の大会において個人は第3位以内、団体は第4位以内。
 - ②関東高等学校体育連盟主催・共催の大会において第1位。

第3項 表彰は、卒業生は卒業時、在校生は各学校に委任する。

第4項 表彰は、団体においても個人毎に行うものとし、記念品は事務局に委任する。

第5項 専門部委員長は、該当者を速やかに文書により事務局に報告するものとする。

第3条 優秀選手表彰

- 加盟校選手の、当年度卒業生を対象に表彰するものとし、運動部選手の模範であると認められた者。
- 前項により各校毎に最優秀選手と認められた者1名を卒業時に表彰する。
- 各校の選出方法については各校に委任し、当該学校長の認められた者とする。
- 記念品は事務局に委任する。
- 学校理事は、当該者を別に定める様式により、事務局に報告する。

第4条 退任表彰

- 次の役員が退任の際は、表彰するものとする。会長、副会長
- 感謝状を贈り表彰する。
- 表彰式は別に決めて行う。

常任理事(学校・専門部)選出について

1 学校理事地区割り (順不同)

地区名	選出数	学 校 名
峡北	1名	北杜・韭崎・韭工・甲陵・帝京・航空
甲府北	1名	甲一・甲工・英和・東海・駿台・城西
甲府南	1名	甲南・甲西・甲東・昭和・甲商・清和・山学
峡西南	1名	農林・白根・青洲・巨摩・身延・身延山
峡東	1名	塩山・ろう・山梨・笛吹・日川
大月	1名	都留・上野原・明誠・自然学・興譲館
吉田	1名	吉田・富士学・河口湖・北稜

2 専門部グループ割り

グループ	選出数	専 門 部 名
球技系	2名	バスケット・サッカー・バレーボール・テニス・卓球・ラグビー・ハンドボール・ソフトボール・バドミントン・ソフトテニス・ホッケー
格技系	2名	相撲・柔道・剣道・フェンシング・ボクシング・空手道・レスリング・なぎなた
個人系	2名	体操・陸上・登山・弓道・ゴルフ・ウエイト・アーチェリー・新体操・自転車・研究・ライフル射撃
シーズン系	1名	水泳・ボート・スキー・スケート・ヨット・カヌー・定通・特体連

常任理事ローテーション

※ 原則として下記のとおり常任理事を選出するが、不都合がある場合はその都度検討する。(新採用・未経験理事等)

		年度	29・30	1・2	3・4	5・6	7・8	9・10	11・12	13・14
学 校	峡北	帝京	航空	北杜	韭崎	韭工	甲陵	帝京	航空	
	甲府北	甲一	甲工	英和	東海	駿台	城西	甲一	甲工	
	甲府南	甲東	昭和	甲商	清和	山学	甲南	甲西	甲東	
	峡西南	身延	身延山	農林	白根	青洲	巨摩	身延	身延山	
	峡東	塩山	ろう	山梨	笛吹	日川	塩山	ろう	山梨	
	大月	興譲館	都留	上野原	明誠	自然学	興譲館	都留	上野原	
	吉田	北稜	吉田	富士学	河口湖	北稜	吉田	富士学	河口湖	
専 門 部	球技系	卓球	ハンドボール	バドミントン	ホッケー	サッカー	テニス	ラグビー	ソフトボール	
		ラグビー	ソフトボール	ソフトテニス	バスケット	バレーボール	卓球	ハンドボール	バドミントン	
	格技系	相撲	剣道	ボクシング	レスリング	相撲	剣道	ボクシング	レスリング	
		柔道	フェンシング	空手道	なぎなた	柔道	フェンシング	空手道	なぎなた	
	個人系	ウエイト	新体操	研究	陸上	弓道	ライフル	アーチェリー	自転車	
		アーチェリー	自転車	体操	登山	ゴルフ	ウエイト	新体操	研究	
シーズン系	ボート	スキー	スケート	ヨット	カヌー	定通	特支	水泳		

令和6年度山梨県高体連役員氏名一覧表

会 長	山田芳樹
副 会 長	橘田 浩・野崎哲司・丸山 淳・塩沢和明・若林秀則
顧 問	長崎 幸太郎・降 簾 友宏・上野 敦男・跡部 義幸・宇野 耕二・小笠原 正人・田草川 光男 依田 公彦・横 森 巧・鶴田 正樹・古屋 孝徳・杉田 季久雄・坂本 仁・小林 幸次 市村 一司・松本 純也・仙洞田 一郎・飯島 節生・武井 多加志・飯田 春彦 小俣 宏記・逆瀬川 慶浩・小俣 義一
参 与	花輪 孝徳・大澤 徹・橘田 誠・清水 清・根岸 洋一・内田 大介・松野 正士 松坂 浩一・今村 勇二・平賀 国康・平子 順一・岡部 伸二・各高等学校長
理 事 長	古田厚司
事 務 局 長	今村優貴
事 務 局 員	日原香織
常 任 理 事	澤邊拓也・小澤和真・萩原好一・平井満生・餌取秀才典・千葉瞭太郎・飯田裕一郎 吉成 俊・三井岳人・大澤直樹・菰原 慎也・布施 貴子・榎並 昌毅・後藤聡志
監 事	塩澤美樹・柳町拓也
幹 事	内藤大輔・吉成 俊・野澤香穂・大村宙希・前田崇将

◎令和5年度 学校長・理事・評議員一覧表

学校名	学校長(参与)	理事	評議員(職員)	評議員(生徒)
北 杜	山田 芳樹	高村 和	大久保 健	植田 陸斗
韮 崎	野崎 哲司	吉成 俊	岡田 昇	生山 蓮
韮 工	飯島 慶一郎	飯沼 直喜	齋藤 久人	北川 陽翔
甲 陵	鈴木 伸幸	佐野 高広	上芝 颯真	前橋 真子
帝 京	杉浦 彰彦	新村 知仁	坂口 大輔	小齋 悠
航 空	佐藤 美文	本多 直人	池田 周平	植村 颯士
甲 一	飯島 清樹	花輪 秀剛	岩間 光治	大森 朝陽
甲 南	菰原 健	雨宮 陽介	小林 真美	野田 旭
甲 西	高見澤 圭一	佐野 勇太	柏木 洋和	曾根 健志郎
甲 東	塩沢 和明	平嶋 純	米山 馨介	上野 晴
昭 和	加藤 忠	餌取 秀才典	榎本 奈己	丹沢 海人
神 村	小野崎 康己	風間 敬太	佐々木 湊楠都	岡橋 優希
甲 工	萱沼 恵光	内藤 大輔	神宮司 啓太	国分 悠人
城 西	田代 剛久	山本 大輝	神宮司 千枝	栃原 大樹
甲 商	田中 雅明	渡邊 晶	三井 緑	望月 未悠
東 海	八巻 英世	三井 岳人	五十嵐景都	山中 理心
駿 台	若林 秀則	八田 政史	名取 景子	川野 杏珠
英 和	森島 泰則	耳塚 睦美	久木元 滋昌	清田 きおら
清 和	伊藤 祐寛	大澤 直樹	梅木 亜希子	谷亀 良太
山 学	吉田 正	鳥居 英之	原田 大輔	山本 紅葉
農 林	清水 章男	湯浅 邦茂	小川 祐子	皆川 恋虎
白 根	伊藤 裕之	菰原 慎也	風間 功仁子	石川 来夢
巨 摩	武藤 一輝	山腰 弘子	中込 勝也	仲井 響樹
青 洲	小林 太郎	中田 秀統	辻 智之	成島 恋音
身 延	丸山 淳	小林 浩昭	鈴木 裕司	前田 鈴音
身 延 山	小林 学	村松 徹二	佐野 真之	小林 久遠
笛 吹	廣瀬 志保	布施 貴子	瀧田 武	手塚 美裕
日 川	橘田 浩	古屋 貴弘	木曾川 章	保坂 凰太
山 梨	清水 規与美	多田 聡	杉山 雅道	野澤 幸矢
塩 山	石原 和也	前田 崇将	加藤 京子	三富 桜子
都 留	三枝 正人	大村 宙希	木内 政美	加藤 貫太
上 野 原	小笠原 宏	斎藤 貴之	渡邊 研一	小林 純太
自 然 学	西條 隆繁	古瀬 芳孝	古瀬 芳孝	石堂 奏心
興 譲 館	中島 利秀	小笠原 伸吾	齋藤 伸二	小宮 正希
吉 田	権太 正弘	渡邊 勇人	渡邊 勇人	仁科 幸大
河 口 湖	加藤 幸一	榎並 昌毅	渡辺 俊也	堀内 稟汰郎
北 稜	野澤 俊英	野澤 香穂	五十嵐 智則	高部 鳳星
明 誠	松井 寛之	後藤 聡志	黒川 雄樹	近藤 蒼唯
富 士 学	大森 長彦	小佐野 太誠	早川 智則	勝俣 結
中 央	中込 一成	前田 裕孝	桃原 一樹	樋口 勇人
ひ ば り	上村 泰子	小野 孝	小野 孝	名取 夢奈
ろ う	中村 知香	近藤 慶一	三森 伸一郎	鈴木 ゆら

令和6年度高体連正副会長・専門部役員一覧表(案)

会 長	山田 芳樹(北 杜)		
副会長	橋田 浩(日 川) 野崎 哲司(葦 崎) 丸山 淳(身 延)		
	塩沢 和明(甲 東) 若林 秀則(駿 台)		

NO	専 門 部	部長名	学校名	委員長名	学校名	評議員名	学校名
1	体 操	小笠原 宏	上野原	斉藤 貴之	上野原	名執 美紀	城 西
2	陸上競技	武藤 一輝	巨 摩	澤邊 拓也	巨 摩	中村 亮	甲 東
3	相 撲	中島 利秀	興讓館	重森 誠市	興讓館	石井 明	興讓館
4	バスケットボール	丸山 淳	身 延	小澤 和真	青 洲	山本 大輝	城 西
5	サッカー	三枝 正人	都 留	土屋 安晴	城 西	飯沼 直喜	葦 工
6	バレーボール	石原 和也	塩 山	古澤 敬	城 西	雨宮 佑介	日 川
7	ソフトテニス	清水 章男	農 林	芦澤 龍	日 川	長谷川大樹	青 洲
8	卓 球	田中 雅明	甲 商	青木 真一	甲 商	荒木 裕治	甲 商
9	水 泳	塩沢 和明	甲 東	平嶋 純	甲 東	大村 宙希	都 留
10	登 山	篠原 健	甲 南	萩原 好一	甲 南	清水 誠二	葦 工
11	ラグビー	橋田 浩	日 川	大澤 正樹	甲 工	山下 峻	日 川
12	ハンドボール	若林 秀則	駿 台	八田 政史	駿 台	小松 弘典	駿 台
13	ソフトボール	丸山 淳	身 延	齊藤 結心	東 海	坂口 大輔	帝 京
14	新体操	萱沼 恵光	甲 工	雨宮 智秋	甲 工	原田 裕二	葦 崎
15	バドミントン	田中 雅明	甲 商	瀧澤 智頭	巨 摩	杉山 雅道	山 梨
16	柔 道	高見澤 圭一	甲 西	矢寄 雄大	富士学	内山 亮	東 海
17	剣 道	野崎 哲司	葦 崎	前田 美枝	河口湖	平塚 恭子	甲 商
18	弓 道	鈴木 伸幸	甲 陵	中沢 友二	甲 商	松田 頼樹	北 杜
19	自 転 車	廣瀬 志保	笛 吹	川上 等	甲 工	平崎 雄也	甲 工
20	フェンシング	伊藤 祐寛	清 和	大村 貴之	甲斐清和	中村 稔	甲 陵
21	ボクシング	萱沼 恵光	甲 工	仲田 瑞男	甲 工	永田 岳	昭 和
22	ボ ー ト	加藤 幸一	河口湖	原田元三郎	河口湖	萱沼 徳重	吉 田
23	テ ニ ス	権太 正弘	吉 田	佐々木洋介	笛 吹	保坂 充彦	山 学
24	ウェイトリフティング	橋田 浩	日 川	木曾川 章	日 川	太田 広之	北 稜
25	空 手 道	小林 太郎	青 洲	辺見 和也	明 誠	大木 格	甲 一
26	ス キ ー	松井 寛之	明 誠	梅田 祐司	明 誠	末木 拓磨	北 杜
27	スケート	権太 正弘	吉 田	在原 綱樹	吉 田	高村 和	北 杜
28	レスリング	飯島 慶一郎	葦 工	平井 満生	城 西	保坂 和哉	農 林
29	なぎなた	加藤 忠	昭 和	餌取秀才典	昭 和	天野 祐子	甲 南
30	ヨ ッ ト	野澤 俊英	北 稜	千葉瞭太郎	北 稜	森嶋 真一	北 稜
31	ホ ッ ケ ー	伊藤 裕之	白 根	飯田裕一郎	山 学	山腰 弘子	巨 摩
32	アーチェリー	飯島 清樹	甲 一	花輪 秀剛	甲 一	羽中田 卓	城 西
33	ゴ ル フ	吉田 正	山 学	三枝 優也	山 学	山田 雄太	駿 台
34	カ ヌ ー	加藤 幸一	河口湖	有泉 淳	河口湖	三浦 伊織	河口湖
35	ライフル射撃	廣瀬 志保	笛 吹	米山 俊広	笛 吹	網野 進	城 西
36	定 通 制	中込 一成	中 央	前田 裕孝	中 央	桃原 一樹	中 央
37	特別支援	白倉 明美	盲	矢崎 文昭	やまびこ	矢崎 文昭	やまびこ
38	研 究	清水 規与美	山 梨	古屋 貴弘	日 川		
39	銃 剣 道			休 部			

令和6年度 山梨県高等学校体育連盟 主要年間行事予定

2024.4.5

月	日	曜日	会議名・大会名等	会場
4	2-26	火-金	県高校総体関係機関 表敬訪問	スポ協・交通機関・報道機関 他
	16	火	①評議員会・県高校総体春季大会準備運営会議	県立文学館
	22	月	第76回県高校総体春季大会式典準備運営会議及び予行(午後)	小瀬スポーツ公園体育館
	23	火	②県高校総体春季大会準備運営会議	甲府東高等学校蒼龍館
	26	金	教育長表敬訪問(高体連会長・特体連会長・高野連会長)	県庁
5	7	火	県高校総体春季大会生徒会テント搬入日	小瀬スポーツ公園
	8-10	水-金	第76回県高校総体春季大会	県内各会場
	14	火	第72回県高校定通制総合体育大会(陸上)	緑が丘スポーツ公園陸上競技場
	16	木	第72回県高校定通制総合体育大会(軟式野球)	飯田球場
	21	火	③全国高校総体県予選準備運営会議・県高校総体報告・次年度本県開催関東大会専門委員長会議	甲府東高校蒼龍館
29-6/1	水-土	第72回県高校定通制総合体育大会(バレー、卓球・バドミントン、ソフトテニス、サッカー、バスケ)	小瀬スポーツ公園体育館他	
6	5/31-2	金-日	関東高校男子バレーボール大会(本県開催) 31日開会式	小瀬スポーツ公園 体育館 緑が丘スポーツ公園 山梨市民体育館
			関東高校レスリング大会(本県開催) 1日開会式	小瀬スポーツ公園 武道館
			関東高校ホッケー大会(本県開催) 31日開会式	山梨学院ホッケースタジアム 白根高校第二運動場
7	7/21(日)～ 8/20(火)		全国高校総体結団・壮行式 第1回常任理事会	小瀬スポーツ公園 武道館
			令和6年度全国高等学校総合体育大会(加盟団体長会議 7/26(金)開会式 7/27(土))	北九州(福岡・佐賀・長崎・大分) 北海道・福島・和歌山(固定開催種目)
8	7/22(月)～ 8/16(金)		令和6年度全国高等学校定通制総合体育大会	東京・神奈川・静岡
			令和6年度全国高等学校総合体育大会優勝報告会(15:00～)	県庁
9	10	火	④全国総体報告会・第1回会誌編集委員会 第1回指導者研修会(県教育委員会・高体連共催)	総合教育センター(大研修室)
			⑤県高校新人大会準備運営会議・県総体冬季準備会議・課題検討委員会	甲府東高校蒼龍館
10	10/5(土)～ 10/15(火)		国民スポーツ大会	佐賀県
			全国高校総体ラグビー県予選会(開会式)	御勅使南公園ラグビー場
	19-20	土-日	令和6年度県高等学校新人大会(基準日)	県内各会場
			全国・関東高等学校駅伝競走大会県予選会 特別支援学校スポーツ大会(後援)	富士河口湖町 西湖周回コース 日世南アルプススタジアム
11	10	日	全国高校総体ラグビー県予選会(決勝)表彰式	御勅使南公園ラグビー場
			16	土
12	1	日	第77回県高校総体 スケート競技会(フィギュア)	小瀬スポーツ公園アイスアリーナ
			3	火
	13-14	金-土	第77回県高校総体 スケート競技会(スピード)	富士急ハイランドセイコオーバル
			22	日
	12/27(金)～ 1/7(火)		令和6年度全国高校総体ラグビーフットボール大会	東大阪市花園ラグビー場
1	13-15	月-水	第77回県総体冬季大会 スキー競技会	木島平スキー場他
			16-17	木-金
	20-22	月-水	令和6年度全国高等学校総合体育大会スケート(フィギュア)競技会	神奈川県
			20-23	土-火
	28	火	第2回会誌編集委員会	甲府東高等学校 北1西教室
2	1-2	土-日	関東高校スケート大会(本県開催)	富士急ハイランドセイコオーバル
			4	火
	7-11	金-火	令和6年度全国高等学校総合体育大会スキー競技会	北海道
			20	木
3	11	火	第3回会誌編集委員会	甲府東高等学校 北1西教室
			26	水

山梨県高等学校体育連盟 令和6年度 歳入歳出予算書(案)

歳入の部

(単位 円)

項目	金額	県補助金	備考
1 繰越金	2,680,609		
2 会費	22,548,500		
全日制生徒	22,462,000		1,100円 × 20,420人
定時制生徒	40,000		100円 × 400人
通信制学校	25,000		5,000円 × 5校
特別支援学校生徒	21,500		50円 × 430人
3 補助金	11,434,000	11,434,000	
学校体育団体等関係事業費補助金	3,577,000	3,577,000	大会補助(県総体・県定通総体・関東大会) 全国大会参加料補助(団体300,000円、個人3,000円) 定額補助(関東大会一種目65,000円)
強化指定運動部補助金	7,857,000	7,857,000	
関東大会市町村補助金	0		
4 雑収入	66,080		
預金利子	80		
関東大会賞状代	27,000		200円 × 135枚
全国高校総体 記念Tシャツ代	39,000		200円 × 195枚
計	36,729,189	11,434,000	

歳出の部

(単位 円)

項目	金額	県補助金	備考
1 事務局運営費	6,200,000		
1 人件費	3,100,000		事務職員給与、法定福利厚生費
2 事務費	3,100,000		印刷・通信・消耗品・備品・光熱費
2 事業費	27,448,400		
1 会議費	300,000		理事会・各種委員会会場使用料
2 指定校強化費	7,857,000	7,857,000	指定校強化費99部
3 大会費	3,644,000	540,000	
1 関東大会費	1,860,000	260,000	本県開催関東大会(465,000 × 4競技)
2 総体大会費	1,500,000	196,000	県高校総体運営費
3 定通制総体費	84,000	84,000	県定通制総体運営費
4 保険料	200,000		傷害・損害賠償保険
4 専門部運営費	9,060,400		
1 運営費	8,060,400		専門部運営費
2 全国関東会議費・派遣審判費	1,000,000		委員長会議旅費補助・関東大会審判補助
5 表彰費	300,000		賞状・記念品代
6 会誌編集費	900,000		HPデータ作成費・印刷製本費
7 派遣経費	5,237,000		
1 全国総体派遣費	2,434,000	2,434,000	全国高校総体大会参加料
2 役員派遣費	2,000,000		役員旅費・宿泊費
3 全国大会服装費	200,000		参加役員服装補助
4 全国定通制総体派遣費	603,000	603,000	全国定通制総体大会参加料
8 指導者研修会費	150,000		
3 全国・関東連絡費	450,000		全国・関東高体連会議経費
4 分担金	1,337,000		
1 全国高体連	997,000		分担金
2 関東高体連	280,000		分担金・関東大会スケート/スキー開催負担金
3 県スポ協	60,000		分担金
5 積立金	950,000		
1 記念事業積立金	100,000		80周年記念事業積立金(財産目録)
2 退職積立金	150,000		(財産目録)
3 指導者研修会積立金	100,000		(財産目録)
4 全国高校総体積立金	500,000		(財産目録)
5 少子化対策積立金	100,000		(財産目録)
6 予備費	343,789		
計	36,729,189	11,434,000	

大会等における傷害補償制度導入について

1 補償の考え方

・県高体連主催・共催大会（県総体、関東予選、全国総体予選、新人大会、関東・全国選抜予選）の大会運営に携わる大会役員が大会期間中に事故、怪我等に遭い損害を被った場合、これを補償する。このための傷害保険に加入する。

・県高体連主催・共催大会（県総体、関東予選、全国総体予選、新人大会、関東・全国選抜予選）の大会開催中に、大会運営が原因で第三者に事故、怪我または財物の損害を与えた場合、これを補償する。このための賠償責任保険に加入する。

2 補償の内容

1) 傷害補償

・死亡補償	500 万円
・後遺障害	500 万円
・入院補償	3,000 円
・通院補償	2,000 円

2) 賠償補償

・財物損壊	1,000 万円
・身体障害	1 億円

3 保険金の支払い

・上記保険に関わる支払いは、大会主催者たる県高体連が大会運営のための必要経費として負担する。

（保険金額は、上記1）、2）合わせて年額で20万円程度として、契約を締結する。）

4 保険加入期間

・毎年度、4月1日～翌年3月31日まで加入することとする。

【令和6年4月 山梨県高等学校体育連盟】

令和5年度特別表彰選手追加分

	大会名	競技種目	成績	学校名	氏名
全国選抜大会	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会	ハンドボール	第1位	駿台甲府高等学校	石田漣
	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会	ハンドボール	第1位	駿台甲府高等学校	手塚和真
	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会	ハンドボール	第1位	駿台甲府高等学校	依田一星
	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会	ハンドボール	第1位	駿台甲府高等学校	清水矜悟
	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会	ハンドボール	第1位	駿台甲府高等学校	松本博也
	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会	ハンドボール	第1位	駿台甲府高等学校	八重樫大空
	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会	ハンドボール	第1位	駿台甲府高等学校	小路鳳太
	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会	ハンドボール	第1位	駿台甲府高等学校	羽田亮平
	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会	ハンドボール	第1位	駿台甲府高等学校	内田蓮
	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会	ハンドボール	第1位	駿台甲府高等学校	堀川陸
	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会	ハンドボール	第1位	駿台甲府高等学校	古澤宙大
	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会	ハンドボール	第1位	駿台甲府高等学校	清水大地
	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会	ハンドボール	第1位	駿台甲府高等学校	尾石洋太郎
	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会	ハンドボール	第1位	駿台甲府高等学校	芦沢宗紀
	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会	ハンドボール	第1位	駿台甲府高等学校	雨宮弘典
令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会	ハンドボール	第1位	駿台甲府高等学校	青砥直輝	
関東選抜大会	令和5年度第34回関東高等学校バスケットボール新人大会	バスケットボール	第1位	日本航空高等学校	鈴木 漣
	令和5年度第34回関東高等学校バスケットボール新人大会	バスケットボール	第1位	日本航空高等学校	久保田 楓羽
	令和5年度第34回関東高等学校バスケットボール新人大会	バスケットボール	第1位	日本航空高等学校	高橋 蓮夢
	令和5年度第34回関東高等学校バスケットボール新人大会	バスケットボール	第1位	日本航空高等学校	齊藤 翔大
	令和5年度第34回関東高等学校バスケットボール新人大会	バスケットボール	第1位	日本航空高等学校	平林 凌大
	令和5年度第34回関東高等学校バスケットボール新人大会	バスケットボール	第1位	日本航空高等学校	望月 陽生
	令和5年度第34回関東高等学校バスケットボール新人大会	バスケットボール	第1位	日本航空高等学校	西田 壮良
	令和5年度第34回関東高等学校バスケットボール新人大会	バスケットボール	第1位	日本航空高等学校	菅野 幸世
	令和5年度第34回関東高等学校バスケットボール新人大会	バスケットボール	第1位	日本航空高等学校	宮野 大知
	令和5年度第34回関東高等学校バスケットボール新人大会	バスケットボール	第1位	日本航空高等学校	萩原 迅
	令和5年度第34回関東高等学校バスケットボール新人大会	バスケットボール	第1位	日本航空高等学校	本郷 匠ノ秦

県高体連申し合わせ事項の変更について

◇諸経費支出基準

2 関東・全国委員長会議及び関東大会審判関係費

(1) 旅費について

【現 行】

- ①関東委員会： 5,000 円（旅費＋宿泊費の補助）
- ②全国委員会： 15,000 円（旅費＋宿泊費の補助）
- ③関東大会派遣審判： 旅費実費＋宿泊費

以下の通り

開催地	交通費	宿泊費	合計(1名)	合計(2名)
東京	7,640	13,100	20,740	41,480
神奈川	6,220	13,100	19,320	38,640
千葉	9,100	13,100	22,200	44,400
埼玉	8,260	13,100	21,360	42,720
群馬	12,800	13,100	25,900	51,800
茨城	15,060	13,100	28,160	56,320
栃木	14,580	13,100	27,680	55,360

【変更後】

- ①関東委員会： **3,000 円**（旅費＋宿泊費の補助）
- ②全国委員会： **10,000 円**（旅費＋宿泊費の補助）
- ③関東大会派遣審判： **13,000 円**（旅費＋宿泊費の補助）

【理由】

○高体連の運営は、県内の高校生の会費で行われています。ここ10年間で生徒数は4511名減りました。平均すると毎年約450名ずつ減となっています。収入が減る部分を運営する中で変えていなくては運営することが出来なくなります。昨年度は、事務局内で削減出来るところを見直して取り組みました。毎年、県の補助金も削減される中で高体連の中でも運営費を変更せざるうえません。以上のことから上記の通り変更案を出させていただきます。御理解いただきたいと思ひます。

第14期「山梨県高等学校運動部強化指定」 学校別一覧 (令和5年～7年)

No	学校	男子						女子						指定部数									
		A指定		B指定		C指定	DA指定	DB指定	部数	A指定		B指定		C指定	DA指定	部数	合計	A	B	C	DA	DB	
1	北 杜	スケート(男女)		スキー			馬術(男女)								0	3	1	1	1	0	0		
2	韭 崎	サッカー								バスケ		弓道			2	3	2	1	0	0	0		
3	韭 工			レスリング											0	1	0	1	0	0	0		
4	甲 陵												フェンシング		1	1	0	0	1	0	0		
5	帝 京									ソフト	バレー				2	2	2	0	0	0	0		
6	航 空	サッカー	バレー	剣道	卓球	空手				サッカー	バレー	バスケ	卓球	空手	剣道		6	11	5	6	0	0	0
7	甲 一						テニス	登山							2	4	0	0	4	0	0		
8	甲 南	陸上		ソフトテニス											0	2	1	1	0	0	0		
9	甲 西							バスケ							0	1	0	0	0	1	0		
10	甲 東	水球													0	1	1	0	0	0	0		
11	昭 和											なぎなた			1	1	0	1	0	0	0		
12	甲 工			新体操	自転車	卓球	バドミントン	弓道	ボクシング	テニス	登山				0	8	0	6	2	0	0		
13	城 西			レスリング						アーチェリー					2	3	0	1	2	0	0		
14	甲 商			剣道								卓球	剣道	弓道		3	4	0	4	0	0	0	
15	東 海	ラグビー	バスケ	柔道											0	3	2	1	0	0	0		
16	駿 台	ハンド					テニス						陸上		2	4	2	1	1	0	0		
17	英 和														0	0	0	0	0	0	0		
18	清 和						フェンシング					ソフトテニス	バドミントン	体操	3	4	0	2	2	0	0		
19	山 学	サッカー	ホッケー	空手	水泳	バドミントン	ゴルフ(男女)			ソフト		バドミントン	陸上	水泳	テニス	フィギュア	5	11	3	6	2	0	0
20	農 林								レスリング						0	1	0	0	0	0	1		
21	白 根							ウエイト							0	1	0	0	0	1	0		
22	巨 摩	陸上				弓道									1	3	2	1	0	0	0		
23	青 洲							バスケ							0	1	0	0	0	1	0		
24	身 延	ソフト													0	1	1	0	0	0	0		
25	身延山														0	0	0	0	0	0	0		
26	笛 吹			ソフトテニス	自転車		ライフル					ソフトテニス			1	4	0	3	1	0	0		
27	日 川	ラグビー	ウエイト	バレー	バスケ									ウエイト	2	6	5	0	1	0	0		
28	山 梨														1	1	0	0	0	1	0		
29	塩 山							ウエイト							0	1	0	0	0	1	0		
30	都 留			水泳											0	1	0	1	0	0	0		
31	上野原						体操								0	1	0	0	1	0	0		
32	自然学														0	0	0	0	0	0	0		
33	興譲館			相撲											0	1	0	1	0	0	0		
34	吉 田	ウエイト	スケート(男女)				ヨット(男女)								0	3	2	0	1	0	0		
35	河口湖			ボート	カヌー							ボート		カヌー	2	4	0	3	1	0	0		
36	北 稜						ヨット(男女)								0	1	0	0	1	0	0		
37	明 誠												スキー		1	1	0	0	1	0	0		
38	富士学											柔道			1	1	0	1	0	0	0		
合 計		19		25		13		4	14	62	10		17		10	1	37	99	29	42	22	5	1

第14期「山梨県高等学校運動部強化指定」競技・種目別指定部数一覧

加盟校数・部員数は R4. 5. 1 現在

No.	競技・種目名	男子										女子										男女指 定合計	男女部 員数		
		全国総体エ ントリー人 数	グループ	加盟 校数	登録部 員数	指定部数						全国総体エ ントリー人 数	グループ	加盟 校数	登録部 員数	指定部数									
						1	2	3	4	数	特色づくり (第14期)					1	2	3	数	特色づくり (第14期)					
1	体 操	4	C	4	12	上野原				1		4	C	4	12	清和				1		2	24		
2	陸 上	実績	A	33	530	甲南	巨摩			2		実績	B	32	364	駿台	山学			2		4	894		
3	相 撲	7	B	2	11	興譲館				1												1	11		
4	バスケットボール	12	A	35	801	日川	東海	※甲西	※青洲	2	2	12	A	31	519	航空	韭崎			2		6	1320		
5	サッカー	20	A	32	1681	山学	韭崎	航空		3		20	A	7	157	航空				1		4	1838		
6	バレーボール	12	A	17	371	航空	日川			2		12	A	28	481	帝京	航空			2		4	852		
7	ソフトテニス	8	B	25	395	笛吹	甲南			2		8	B	25	292	清和	笛吹			2		4	687		
8	卓 球	7	B	29	394	甲工	航空			2		7	B	25	23	航空	甲商			2		4	417		
9	水 泳	競 泳	実績	B	10	65	都留	山学			2		実績	B	8	46	山学				1		3	111	
		水 球	13	A	1	12	甲東			1												1	12		
10	登 山	4	C	13	110	甲一	甲工			2		4	C	8	27	甲一				1		3	137		
11	ラグビーフットボール	25	A	9	276	日川	東海			2												2	276		
12	ハンドボール	14	A	16	306	駿台				1		14	A	11	130	日川	駿台	※山梨		2	1	4	436		
13	ソフトボール	17	A	4	46	身延				1		17	A	13	198	山学	帝京			2		3	244		
14	新体操	8	B	1	8	甲工				1		8		4	9							1	17		
15	バドミントン	7	B	22	599	山学	甲工			2		7	B	23	430	清和	山学			2		4	1029		
16	柔 道	6	B	8	63	東海				1		4	B	6	30	富士学				1		2	93		
17	剣 道	7	B	22	159	甲商	航空			2		7	B	21	92	甲商	航空			2		4	251		
18	弓 道	6	B	26	338	甲工	巨摩			2		6	B	26	458	甲商	韭崎			2		4	796		
19	自 転 車	7	B	4	26	甲工	笛吹			2												2	26		
20	フェンシング	4	C	2	22	清和				1		4	C	1	9	甲陵				1		2	31		
21	ボクシング	8	B	4	26	甲工				1				0	8							1	34		
22	ボ ー ト	7	B	2	31	河口湖				1		7	B	2	27	河口湖				1		2	58		
23	テ ニ ス	4	C	23	343	駿台	甲工	甲一		3		4	C	19	195	山学				1		4	538		
24	ウエイトリフティング	実績(7+α)	A	6	85	日川	吉田	※白根	※塩山	2	2	実績(2+α)	C	6	16	日川				1		5	101		
25	空 手 道	7	B	9	82	航空	山学			2		7	B	5	42	航空				1		3	124		
26	ス キ ー	実績	B	3	13	北杜				1		6	C	4	6	明誠				1		2	19		
27	スケート	スピード(男女指定)	実績	A	4	12	吉田	北杜			2		実績		3	7							2	19	
		フィギュア											実績	C	1		山学				0		0		
28	レスリング	7	B	4	44	韭工	城西	※農林		2	1			1	1							3	45		
29	なぎなた				7							7	B	2	21	昭和				1		1	28		
30	ヨ ッ ト(男女指定)	実績	C	2	5	吉田	北嶽			2		4		2	1							2	6		
31	ホ ッ ケ ー	15	A	2	49	山学				1		15	A	1	13	巨摩				1		2	62		
32	アーチェリー	4	C	2	10	城西				1		4	C	2	9	甲一				1		2	19		
33	カヌー	8	B	2	8	河口湖				1		4	C	1	3	河口湖				1		2	11		
34	ライフル射撃	4	C	2	36	笛吹				1		4	C	2	17	城西				1		2	53		
35	馬 術(男女指定)		C	1		北杜				1												1	0		
36	ゴルフ(男女指定)	実績	C	2	8	山学				1		実績		0	0							1	8		
合 計										57	5											36	1	99	10627

※ 指定部数は、加盟校数（9校以上-2、8校以下-1）を基に、登録部員数（1,000人以上-3）及び全国大会等の実績等を考慮し決定。

第76回山梨県高等学校総合体育大会春季大会要項

開催の趣旨

高等学校教育の一環として、全県下の高校生がスポーツの4つの視点(する・みる・支える・知る)のどれかに関わり、その競技をするだけでなく応援したり、観戦したり、ボランティア活動をしったりと様々な交流の場として教育の価値を見だし、心身の健全な育成と信義と友情を培い、その生活を豊かにしようとするものである。

- 1 主催 山梨県教育委員会・山梨県高等学校体育連盟
- 2 共催 山梨県高等学校野球連盟
- 3 主管 山梨県高等学校体育連盟競技種目別専門部
- 4 後援 公益財団法人山梨県スポーツ協会・山梨県競技種目別競技団体
- 5 大会名称 第76回 山梨県高等学校総合体育大会 春季大会とする。
- 6 期日 令和6年5月8日(水)・9日(木)・10日(金)
- 7 大会の内容

- (1) 競技は次の34競技とする。但し硬式野球は大会終了のため実施競技は33競技とする。
体操・陸上競技・相撲・バスケットボール・サッカー・バレーボール・ソフトテニス・卓球・水泳・登山・ラグビー・ハンドボール・ソフトボール・新体操・バドミントン・柔道・剣道・弓道・自転車・フェンシング・ボクシング・ローイング・テニス・ウエイトリフティング・空手道・レスリング・なぎなた・ヨット・ホッケー・アーチェリー・ゴルフ・カヌー・ライフル射撃・硬式野球(県高等学校野球連盟主催の春季関東大会県予選)
- (2) 前年度実施された冬季大会(スキー・スケート)の得点及び硬式野球(県高等学校野球連盟主催の春季関東大会県予選)の得点は、学校対抗得点に加える。
- (3) 競技種目別大会は、学校対抗戦とし、原則として関東高等学校体育大会または全国高等学校総合体育大会の県予選を兼ねるものとする。ただし、個人戦も実施することができる。
- (4) 競技方法は、各競技種目細則による。学校対抗得点に係わる競技については第3日目13時までに終了するものとする。
- (5) 学校対抗得点の採点方法は、次のとおりとする。
ア. 参加チーム数に応じ、全てのチームに対し下記のとおりの得点を与える。

順位 チーム数	得点							得点チーム数
	1	2	3	4	5～8	9～16	17～	
30以上	9	7	5	3	2	1	0.5	出場全チーム
16～29	7	5	3	2	1	0.5	0.5	
8～15	5	3	2	1	0.5	0.5		
4～7	3	1	0.5	0.5	0.5			
2～3	2	0.5	0.5					
1	0.5							

イ. 得点チーム数に達し、なお順位未決定の場合は順位未決定得点を均等配分する。

ウ. 参加チーム数とは、実際競技を行ったチーム数である。

エ. 総合得点が同点の場合には、優勝種目数の多い学校を上位とする。なお、定まらない場合は準優勝種目数、3位種目数が多い学校を上位とする。それ以下は同順位とする。

オ. 合同チームの場合は合同チームで均等配分とする。

8 引率・監督

- (1) 出場チームの選手は、必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
- (2) 引率責任者は団体の場合は、校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- (3) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

9 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む。)に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、当該競技要項により参加の資格を得たものに限る。
- (3) 年齢は、2005年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会の参加を認める。

- (6) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、山梨県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (8) 全国高等学校総合体育大会並びに関東高等学校体育大会の予選を兼ねるものについては、(公財)全国高体連・関東高体連で定めたものによる。
- (9) 部員不足による複数校合同チームの大会参加については、山梨県高等学校体育連盟の申し合わせ事項による。
- (10) 参加資格の特例
 - ア. 上記(1)及び(2)に定める生徒以外で、競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、山梨県高等学校体育連盟が認めた生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ. 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

(11) 参加制限

[外国人留学生の出場枠について] (出場枠を設けている専門部に適用)

- ① 学校教育法第1条に規定する高等学校卒業を目的として入学している生徒であること。
- ② 在籍校が、山梨県高等学校体育連盟に加盟していること。
- ③ 年齢は、2005年4月2日以降に生まれたものとする。
- ④ 短期留学は除く。
- ⑤ 人数については、全国高等学校総合体育大会・関東高等学校体育大会に準じて専門部ごとに制限を設ける。

[大会参加資格の別途に定める規定]

1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、山梨県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加を認める条件

- ア. 山梨県高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- イ. 参加を希望する専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認められない。
- ウ. 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際して守るべき条件

- ア. 山梨県高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。
- イ. 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
- ウ. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

- 10 大会役員 別に定める「大会役員編基準」による。
- 11 申込方法 当該学校長の責任において、所定の様式により定められた期日に申し込むものとする。
- 12 表彰
 - (1) 総合順位
 - 1位 賞状 優勝旗 (次回返還)
 - 2位 賞状 準優勝楯 (")
 - 3位 賞状 3位楯 (")
 - 4位～6位 賞状
 - (2) 種目別順位
 - 団体 1位 賞状 優勝杯(次回返還)
 - 2位・3位 賞状
 - 個人 1位・2位・3位 賞状
- 13 プログラム プログラムは有料で頒布する。また、県高体連ホームページにもアップする。
- 14 大会経費 負担金、参加料、補助金等でまかなう。大会の経費は極力簡素にすることを旨とする。
- 15 参加上の注意 参加選手は必ず健康診断を受けて当該校長の参加申込書を提出すること。
- 16 組合せ抽選 各専門部で実施する。
- 17 その他 大会本部は、5月8日(水)7時半から小瀬体育館研修室におく。

開 ・ 閉 会 式 要 項

◎ 開 会 式

1. 日 時 令和6年5月8日(水) 9時00分開始
2. 会 場 小瀬スポーツ公園 体育館
3. 参 加 (1) 参加人員 大会参加の全ての学校
各学校団長1名、職員1～2名、生徒6名(旗手1名・
プラカード1名・行進4名)とする。
(2) 校名プラカードは参加校の生徒が保持する。
(3) 服装は体育着又は制服とし、履物は体育館シューズとする。
4. 集 合 (1) 吹奏楽は小瀬体育館2階指定場所に8時集合完了。
(2) 学校集団は小瀬体育館2階指定場所に8時30分集合完了
5. 入 場 (1) 小瀬体育館2階入口より入場し、各学校割り振り場所(別紙)で待機
(2) 指示があったら、1階アリーナの各学校プラカードに集合。
(3) 行進は体育館後方より前方に進むのみ。
(4) 式典当番校は **甲府商業高校** とする。
(5) 生徒代表のことばは **富士学苑高校** 代表生徒とする。
(6) 宣誓者は **女子 前年度優勝校 山梨学院 高校** 代表選手とする。
6. 退 場 係員の指示により退場する。
*気温が高くなることも予想されるので、各校で暑さに対する対応を事前しておく。

◎ 閉 会 式

1. 日 時 令和6年5月10日(金) 15時00分開会(14時50分集合完了)
2. 会 場 小瀬スポーツ公園 体育館
3. 参 加 総合得点男女上位6校の生徒6名(プラカード1名・行進5名)とする。
4. 演 奏 吹奏楽は優勝校とする。

開 ・ 閉 会 式 次 第	
開会式 5月8日9時00分	閉会式 5月10日15時00分
1. 開式通告	1. 開式通告
2. 役員・選手入場	2. 役員・選手入場
3. 開会宣言	3. 成績発表
4. 国旗掲揚	4. 表彰
5. 県旗・高体連旗掲揚	5. 会長あいさつ
6. 優勝旗・2・3位楯返還	6. 閉会宣言
7. 会長あいさつ	7. 閉式通告
8. 祝辞	8. 役員・選手退場
9. 激励のことば	
10. 生徒代表のことば①②	
11. 選手宣誓	
12. 閉式通告	
13. 役員・選手退場	

高校総体春季大会に関する連絡事項について

山梨県高等学校体育連盟

■ 学校理事の先生方へのお願い

選手・応援生徒の交通関係の連絡です。生徒指導主事会・生徒会主任会でも依頼をしますが、重ねて、各学校の担当にご連絡下さい。

1 交通関係について

■ 臨時バス（直通）（※道路状況により若干時差が出る可能性があります）

令和6年5月8日（水）

	乗車駅	降車場所	料金	備考
区間1	甲府駅②番線	小瀬スポーツ公園正門	¥440-	甲府駅7:00~小瀬16:00まで乗車人数により 15分~30分間隔で運行
区間2	南甲府駅	小瀬スポーツ公園正門	¥320-	

令和6年5月9日（木）

	乗車駅	降車場所	料金	備考
区間1	甲府駅②番線	小瀬スポーツ公園正門	¥440-	甲府駅7:00~小瀬16:00まで乗車人数により 30分~60分間隔で運行
区間2	南甲府駅	小瀬スポーツ公園正門	¥320-	

■ 定期バス（通常）

令和6年5月10日（金）

行き先	乗車停留所	降車停留所	時刻
小瀬スポーツ公園	甲府駅③番線	小瀬スポーツ公園正門	7:49
豊富		山城小学校	8:11
御所循環		山城小学校	8:26
小瀬スポーツ公園		小瀬スポーツ公園正門	10:24
小瀬スポーツ公園		小瀬スポーツ公園正門	12:24



行き先	乗車停留所	降車停留所	時刻
甲府駅	小瀬スポーツ公園正門	甲府駅	11:08
	山城小学校		11:10
	山城小学校		11:44
	小瀬スポーツ公園正門		13:08
	山城小学校		13:10
	山城小学校		14:14
	小瀬スポーツ公園正門		16:08
	山城小学校		16:10
	山城小学校		16:39

※身延線甲斐住吉駅からのバスはありません。出来るだけ南甲府駅からの臨時バスを利用して下さい。

※3日目の5月10日（金）は、臨時バスはありません。定期便を利用して下さい。

■ JR・身延線共に臨時列車はありません

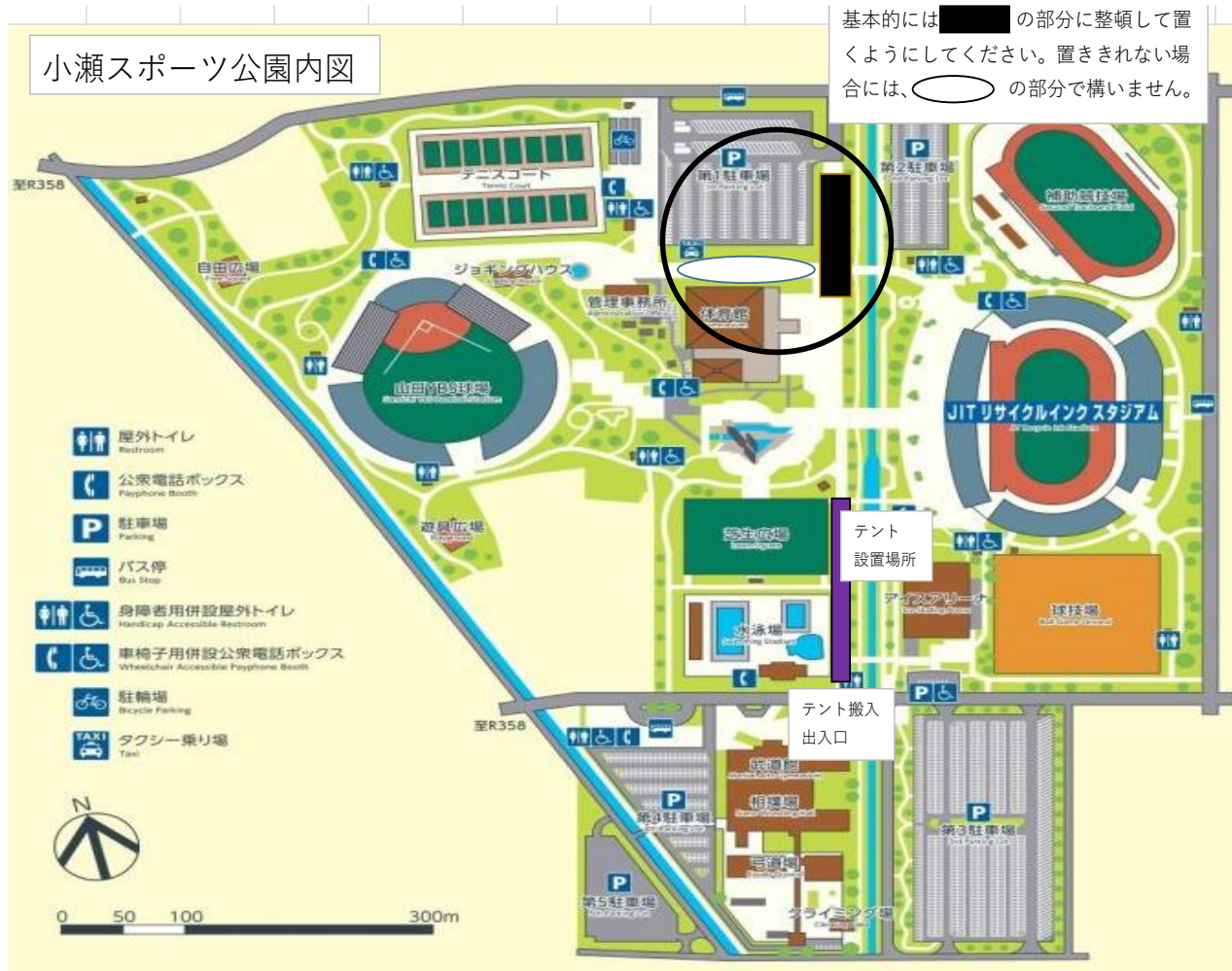
2 小瀬の駐輪について

全生徒の駐輪場をコンコース（南北通路）の入口から体育館前までの部分（図の  ）置ききれない場合には体育館北側通路の部分（図の  ）とする。

（※点字ブロックの上、ベンチの前には置かないようにして下さい。）

特にうたわないが、テニス・武道館競技選手の駐輪は適宜とする。

- 他会場に駐輪があった場合は、各専門部で自転車整理をして下さい。
- **施錠を必ずするように各学校で指導をして下さい。**



3 各学校の本部テント設置及び撤収について（生徒会主任会）

搬入日 5月7日（火） 13:00～17:00の間に搬入

※管理事務所側からの進入禁止です。

公園南側（武道館側）のゲートから乗り入れること。

公園内最徐行（10km/h以下）。ハザードを点灯すること。

- 撤去 バリカーの鍵は大会本部（小瀬体育館研修室）にあります。

各校の搬出が終わったら**必ずバリカーを閉め、鍵を返却**して下さい。

鍵の又貸しは絶対にしないでください。

個人情報および肖像権に関する取り扱いについて

- 1 山梨県高等学校体育連盟が公表する個人情報
 - (1) 大会要項 役員・審判員・発表者等の所属名・氏名
 - (2) プログラム 生徒の学校名・氏名・学年・性別・ポジション・個人写真・集合写真
(競技により身長・体重)
役員・審判員・発表者等の所属名・氏名
 - (3) 大会結果 (高体連会誌・ホームページ等への掲載・報道機関への提供)
生徒の学校名・氏名・学年・性別・記録等
 - (4) 選手団名簿 (選手団名簿作成・報道機関への提供)
役員・監督等の競技種目・所属名・氏名
生徒の競技種目・学校名・氏名・学年・性別
 - (5) 写真の掲載 (高体連会誌・ホームページ等への掲載・報道機関への提供)
生徒の競技種目・学校名・氏名・学年・性別・記録
- 2 個人情報の公表への同意
 - (1) 大会役員・審判員・発表者等への対応
高体連及び専門部は大会役員・審判員・発表者等を大会要項やプログラム等に所属名・氏名等の個人情報を記載する場合には、事前に記載することについての本人の同意を得ておくこと。
※同意については成人であるので役員会等において口頭での確認も可とする。
 - (2) 大会等参加生徒への対応
各学校(校長)は大会等へ参加する生徒に対し、プログラム等に学校名・氏名・学年・性別等の個人情報が記載されること、また、関東大会や全国大会等への出場が決定した場合には個人情報が選手団名簿やホームページにも掲載され、報道機関へも情報提供がなされることについて、本人及び保護者の同意を得ておくこと。
- 3 同意の意志の確認方法
各学校(校長)は個人情報の公表の確認結果を大会参加申込書提出時に、別紙「個人情報の公表に同意しない生徒名簿」を添えて申し込むこととする。
なお、参加申込時に参加申込書に、別紙「個人情報の公表に同意しない生徒名簿」が添付されていない場合には、学校において本人及び保護者から、個人情報の公表について同意が得られたものとして取り扱う。
高体連及び高体連専門部が行う参加選手等の同意の意思確認は、学校から提出された「参加申込書」及び「個人情報の提供に同意しない生徒名簿」により行う。
- 4 個人情報の提供に同意しない生徒への対応
高体連及び高体連専門部は大会等の運営上必要な役員用プログラムを除き、プログラムには氏名等個人情報は記載しない。この場合、氏名はA・B等の記号が適当となる。(イニシャルは不可とする)
また、試合結果をホームページに掲載したり、報道機関へ情報提供をする場合には上記のプログラム記載と同様の処置とする。
- 5 問い合わせ先
山梨県高等学校体育連盟事務局
〒400-0805
山梨甲府市酒折一丁目17-1
TEL 055-287-8862 FAX 055-287-8872

個人情報及び肖像権に関する取り扱い

山梨県高等学校体育連盟

平成15年5月30日に個人情報の保護に関する法律が公布され、平成17年4月1日から施行されています。これをうけて、各自治体においても個人情報の制定・改正がすすめられているところです。これらの法律や条例が施行されますと、高校生の場合、本人及び保護者の同意なく、個人情報を取り扱う事務の目的以外の目的（例えば、個人を識別できる情報を大会要項へ掲載する、ホームページや高体連ニュースへ掲載する等）のために個人情報を利用し、または、提供することができなくなります。

このため、次のとおり法律や条例に対応していきたいと考えていますので、学校の御協力をお願いいたします。

1 取り扱い方針

- (1) 目的以外には利用しません。
- (2) 取得した情報は、漏えい・紛失・改ざん等のないように適正に管理します。

2 利用目的

- (1) 大会プログラム（次年度以降の大会プログラム）への掲載。
*大会プログラムは、一般に販売されることがあります。
- (2) 会場内でのアナウンス等による紹介。
- (3) 会場内外の掲示板等による掲載。
- (4) 大会報告書等への記載。
- (5) 本連盟会誌等への掲載。
- (6) 本連盟から関係団体への報告。
- (7) 報道機関等による、新聞・雑誌・映像および関連ホームページ等での公開。

3 提供いただく主な個人情報（県内大会等において使用）

- (1) 氏名、学年、性別
大会運営で使用される情報。
- (2) 生年月日
部員登録時に必要な情報。

4 提出期限 4月末日（必着）

5 問い合わせ先

山梨県高等学校体育連盟事務局
〒400-0805
山梨県甲府市酒折一丁目17-1
TEL 055-287-8862 FAX 055-287-8872

個人情報の公表に同意が得られない生徒名簿

令和 年 月 日

山梨県高等学校体育連盟
会 長 山 田 芳 樹 殿

以下の生徒については、個人情報の公表について同意が得られていないので、プログラムの作成、成績上位者の報道機関への情報提供・ホームページ等への掲載等個人情報の扱いについて配慮してください。

生 徒 氏 名	専 門 部 名	【その他】 同意が得られている内容があれば 記入してください

学校名 _____ 高等学校

校長名 _____ 印

令和6年度全国高等学校総合体育大会 競技会場 競技日程

令和5年9月4日現在

☆:総合開会式 ◎:総合開会式参加競技 ○:競技種目別開会式 ●:競技 ■:競技種目別開会式後競技 ◆:競技終了後閉会式 □:競技種目別閉会式

都道府県	競技種目等	会場地 市町	競技会場	7月							8月																								
				21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
				日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
福岡県	総合開会式	久留米市	福岡県立久留米スポーツセンター体育館(久留米アリーナ)												☆																				
	陸上競技	福岡市	東平尾公園博多の森陸上競技場													◎	●	●	●	●	◆														
	体操	北九州市	北九州市立総合体育館																																
	新体操																																		
	バスケットボール	福岡市	福岡市総合体育館(昭業積水ハウスアリーナ)																																
			福岡市民体育館																																
			福岡県立スポーツ科学情報センター(アクション福岡)																																
	ハンドボール	久留米市	福岡県立久留米スポーツセンター体育館(久留米アリーナ)																																
			久留米市みづま総合体育館																																
		福岡市	福岡県立スポーツ科学情報センター(アクション福岡)																																
登山	添田町	九州産業大学大橋アリーナ2020																																	
		大牟田市総合体育館																																	
		そえだ公民館(オークホール)																																	
自転車競技	トラックレース	北九州市	北九州メディアドーム																																
佐賀県	水泳	競泳	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAアクア																															
	ハドミントン	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAアリーナ																																
			SAGAサンライズパーク SAGAプラザ																																
			佐賀市立諸富文化体育館																																
	レスリング	嬉野市	嬉野市中央体育館																																
			吉野ヶ里町	吉野ヶ里町文化体育館																															
	ボクシング	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAアリーナ																																
	フェンシング	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAアリーナ																																
	少林寺拳法	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAプラザ																																
	長崎県	卓球	大村市	大村市体育文化センター																															
ソフトテニス		男子	長崎市	長崎市総合運動公園かきどまり庭球場																															
		女子	長崎市	長崎市総合運動公園かきどまり庭球場																															
ソフトボール		男子	大村市	大村市体育文化センター																															
		女子	大村市	大村市総合運動公園運動広場																															
ボート		諫早市	小野体育館																																
弓道		島原市	本明川ボートコース																																
			島原復興アリーナ																																
ホッケー		佐世保市	アルカスSASEBO																																
			川棚町	川棚大崎自然公園交流広場																															
	佐世保市		佐世保青少年の天地プレイングランド																																
ウエイトリフティング	諫早市	佐世保市総合グラウンド陸上競技場																																	
		ホテルフラッグス諫早																																	
空手道	佐世保市	小野体育館																																	
		佐世保市体育文化館																																	
アーチェリー	長崎市	長崎市総合運動公園かきどまり陸上競技場																																	
大分県	水泳	飛込	別府市	別府市荳青山プール																															
		水球	大分市	大分県立大分商業高等学校																															
	バレーボール	男子	中津市	中津文化会館																															
				ダイハツ九州アリーナ																															
		女子	中津市	中津体育センター																															
				日田市	日田市総合体育館																														
	相撲	宇佐市	宇佐市総合運動場相撲場																																
	柔道	大分市	レゾナック武道スポーツセンター																																
	剣道	大分市	レゾナック武道スポーツセンター																																
	テニス	大分市	J.COMホルトホール大分																																
レゾナックテニスコート																																			
自転車競技	ロードレース	日田市	オートボリス																																
なぎなた	大分市	レゾナック武道スポーツセンター																																	
カヌー	豊後高田市	豊後高田市真玉B&G海洋センター																																	
北海道	サッカー	女子	室蘭市	◎室蘭商会アリーナ																															
			室蘭市	室蘭市入江運動公園陸上競技場																															
			伊達市	リーフラスフットボールパーク																															
福島県	サッカー	男子	伊達まなびの里サッカー場																																
			楢葉町	Jヴィレッジ																															
			楢葉町	楢葉町総合グラウンド陸上競技場																															
			広野町	広野町サッカー場																															
			いわき市	21世紀の森公園いわきグリーンフィールド																															
和歌山県	ヨット	和歌山市	和歌山セーリングセンター																																
都道府県	競技種目等	会場地 市町	競技会場	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
				日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	

☆:総合開会式 ◎:総合開会式参加競技 ○:競技種目別開会式 ●:競技 ■:競技種目別開会式後競技 ◆:競技終了後閉会式 □:競技種目別閉会式

令和5年度県高校総体冬季大会報告

令和6年度県高体連事業準備運営会議



期 日：令和6年2月13日（火）13：30～甲府城西高校 視聴覚室

<議事録>

次 第

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 来賓紹介
- 4 議 事

【協議事項】

- (1) 優秀選手・特別表彰選手について (P 1) 承認
スケート：12/15→12/1 1/18～21→1/20～23
- (2) 令和6年度主要行事予定（案）について (P 3) 承認
ボート→ローイングへ名称変更
- (3) 第76回県高校総体春季大会要項（案）について (P 6) 承認
- (4) 第76回県高校総体春季大会開・閉会式要項について (P 8) 承認
- (5) 神村学園のテニス専門部限定加盟の解除について (口頭) 承認
- (6) その他

5 報告・連絡事項

- (1) 第76回県高校総体冬季大会報告・全国高校総体冬季大会入賞者報告 (P 9)
今大会のスケートにも0.5点入るのか？→入る
- (2) 全国高校総体冬季大会報告・関東高校体育大会冬季大会報告・
関東選抜大会報告 (HP掲載)
- (3) 第76回県高校総体春季大会関連の連絡
①県総体プログラム 各部競技実施要項競技別要項・大会参加者心得 3/7(木)まで
②開会式・閉会式体育館2階各学校割り振りについて (P 10)
③各学校本部テントについて (口頭)
④ポスター・プログラム表紙デザイン選考結果について 1/25(木)選考 (P 12)
最優秀賞 千葉菜摘 (2年) → (1年) へ訂正
- (4) 4月から県総体までの予定 (P 13)
- (5) 入学予定の中学生を部活動へ参加させる場合の対応について (P 14)
・入学許可予定者発表当日
卒業式の日程が違う場合→合格発表日以降で統一
- (6) 令和6年度山梨県高等学校体育連盟会費納入について (P 17)

- ・生徒会主任会（2/8木）で配布済み
- (7) 令和5年度末各種書類提出について (口 頭)
 - ・令和6年度各専門部の事業計画について(主催・共催以外は関連行事へ)
- (8) 全国高等学校体育連盟ボート専門部の名称変更について (P18)
- (9) 令和9年度 南関東総体について (P19)
- (10) 全国高体連能登半島支援金の依頼について (P20)
- (11) 令和5年度 県高校新人大会(会期外)準備運営会議 (P21)
及び県新人大会報告(⑥理事会)議事録
- (12) その他
 - ・次年度関東大会本県開催 専門部委員長打ち合わせ
(男子バレー・レスリング・ホッケー・スケート)

6 閉会のことば

○会議終了時刻 (14 : 10) ○記載者 (吉成 俊)

山梨県高体連専門部運営上の留意事項

山梨県高等学校体育連盟

■各専門部委員長資料

- 1 山梨県高体連規約、同表彰規定、同弔意規定、同専門部規定及び関東高体連要覧を熟知する。
 - 2 **専門部長との報告、連絡、相談を密にする。**
 - (1) 高体連専門部が主催する会議及び大会への出席要請
 - (2) 部長名での発送文書等は、必ず事前に了承を得る。
- ※「顧問会議」ではなく会議の内容が明確になるようにタイトルに入れること。
- (3) 関係事項の報告と事前の協議の徹底を心がける。
-
- 3 大会会場の借用については、日時・借用施設及び器具などについて会場管理者と事前に十分協議するとともに、終了後の清掃等の徹底に配慮する
 - 4 経費の節減に努め、加盟校の徴収金（分担金・参加料・運営費）の増額は、極力避けること。**やむを得ず増額する場合は、必ず事前に文書を高体連事務局に提出し、県高体連理事会および会長の承認を得る。**
 - 5 県高体連と学校及び専門部との依頼、照会、通知、報告等の文書は電子文書で可とする。なお、**高体連（含専門部）から旅行等を伴う派遣文書は学校長宛てに事務室に電子文書を送付する。**また、会計・補助金等に係わる申請、報告等、公印の押印が必要な文書は紙文書とする。
 - 6 各種大会の賞状は、**県高体連（専門部）主催大会のみとし、団体及び個人とも3位以内とする。**

県高体連内規及び申し合わせ事項

山梨県高等学校体育連盟

◇行事開催基準

1 行事開催日

- (1) 大会の開催日は、ブロック関係を含め土曜・日曜・祝日とし、平日には行わないことを原則とする。やむを得ず、平日に実施しなければならない場合は、必ず部長及び高体連事務局と協議して決定する。
- (2) 水曜日には、会議等の行事を行わないことを原則とする。
- (3) (1)、(2)について、他の日等に実施せざるを得ない場合には、必ず文書発送以前に高体連事務局に連絡し、指示を受けること。

2 県高等学校総合体育大会

- (1) 期日は5月の第2週の水・木・金曜日を原則とする。但し、関東高校大会開催日との関係で第3週となることもある。
- (2) 第1日目に総合開会式及び第3日目に閉会式を行う。
- (3) 県高校総合体育大会開催基準要項によって行う。
- (4) 役員は、県高校総合体育大会役員編成によって編成する。

3 関東高等学校体育大会県予選会

- (1) 山梨県代表チーム・選手を選考する。
- (2) 期間は、1日、または2日間を原則とする。ただし、競技種目の特性を考慮して期間を設定する。
- (3) 代表チーム・選手の大会参加申込書のコピー1部を県高体連事務局へ提出する。

4 全国高等学校総合体育大会予選会

- (1) 山梨県代表チーム・選手を選考する。
- (2) 期間は、6月中・下旬の3日以内(土・日・祝日)を原則とする。3日間で開催できない競技種目は、事前に予選会等を実施する。ただし、競技種目の特性を考慮して期間を設定する。
- (3) 代表チーム・選手の大会参加申込書のコピー1部を県高体連事務局へ提出する。

5 県高校新人体育大会

- (1) 期間は、2日以内(土・日)を原則とする。ただし、競技種目の特性を考慮して期間を設定する。

6 評議員会・大会準備会議・組合せ会議及び本県開催の関東高校体育大会の各委員会等の開催

- (1) 評議員会開催は、年1回を原則とする。
- (2) 大会準備会議等開催は、年8回以内を原則とする。
- (3) 常任理事の大会準備会議開催は、年2回を原則とする。
- (4) 関東高校体育大会を本県で開催する場合の準備委員会・実行委員会等は、別に計画を立てる。この場合に経費は、関東高校体育大会に計上する。

7 関東高校体育大会

- (1) 関東高等学校体育大会開催基準要項によって行う。
- (2) 役員は、関東高校体育大会役員編成によって編成する。

8 県定時制・通信制大会については、別に定める。

9 その他

この申し合わせ事項に逸脱する要件がある場合は、高体連事務局と協議し、理事会で決定する。

◇旅費負担基準

1 加盟学校が、参加者の旅費を負担する行事

- (1) 評議員会
- (2) 高体連主管準備会議等
- (3) 各専門部が開催する大会開催のための抽選会・打ち合わせ会
※高体連各種委員会（会誌編集委員会、課題検討委員会、第1分科会、第2分科会、第3分科会）は、上記（2）の会議後に行うことを原則とする。

2 県高等学校体育連盟が参加者の旅費を負担する行事

- (1) 関東高体連各専門部委員長会議（定額補助）
- (2) 全国高体連各専門部委員長会議（定額補助）
- (3) 関東高校体育大会各専門部審判員（各専門部2名の定額補助）
- (4) 関東高体連研究部委員会及び全国高体連研究大会
- (5) 上記以外で本連盟に関係ある行事

3 県高等学校体育連盟各競技専門部が、参加者の旅費を負担する行事

- (1) 県教育委員会が主催（共催）する以外の各種大会の競技役員
- (2) 本県開催の関東大会準備委員会・実行委員会・競技会役員

◇諸経費支出基準

1 各大会並びに専門部関係

- (1) 旅 費 競技役員（生徒引率者を除く）：旅費実費＋日当 1,000 円（予算の範囲内）まで
- (2) 謝 金 審判謝金（生徒引率者）：1日 500 円（予算の範囲内）まで
- (3) 賃 金 補助役員生徒（含食糧費）：1人1日 1,000 円（予算の範囲内）まで
- (4) 消耗品費 時価実費
- (5) 食 料 費 役員等弁当代：1000 円（予算の範囲以内）まで
- (6) 通 信 費 はがき：63 円 封筒：84 円（切手代）
- (7) 借 損 料 規定額。規定されていない場合は、1日1会場 1,000 円程度（予算の範囲内）まで
会議場 1,000 円程度（予算の範囲内）まで

2 関東・全国委員長会議及び関東大会審判関係費

- (1) 旅 費
 - ①関東委員会：3,000 円（旅費＋宿泊費の補助）
 - ②全国委員会：10,000 円（旅費＋宿泊費の補助）
 - ③関東大会派遣審判：13,000 円（旅費＋宿泊費の補助）

◇その他の諸経費

1 加盟校・加盟選手の負担

- (1) 大会参加料（県内大会は事業費でまかなうものとする。但し、全国・関東大会は別に定める。）
- (2) 原則として競技用ボール・シャトル等は、参加校の持ち寄りとする。
- (3) プログラム代を参加校・参加者に負担してもらう競技種目もある。

学校理事 提出書類 一覧

	提出書類	提出方法	提出期限
1	県高校総体参加申込	持参	第1回理事会
2	県高校総体開会式参加者数	Googleフォーム	4月16日
3	部員数調査	提出箱	5月31日
4	県高校総体反省アンケート	Googleフォーム	5月31日
5	強化指定運動部補助金申請書	郵送	6月30日
6	全国高校総体派遣事業補助金申請書	郵送	7月15日 冬季種目→大会出発前まで
7	全国高校総体派遣事業補助金報告書	郵送	9月15日
8	県新人大会申込	持参	9月理事会・12月理事会
9	高体連会誌原稿	Googleドライブ	12月理事会
10	優秀選手推薦	郵送	12月31日
11	強化指定運動部補助金報告書	郵送	1月31日

専門部委員長 提出書類 一覧

	提出書類	提出方法	提出期限
1	専門部補助金申請書・予算書	郵送	4月30日
2	知事への要望事項	提出箱	5月15日
3	県高校総体反省アンケート	Googleフォーム	5月31日
4	外国人留学生調査	郵送	5月31日
5	新人大会要項	郵送	7月31日
6	全国・関東委員長会議／関東大会派遣審判補助金 報告書	郵送	11月30日／1月31日
7	特別表彰選手推薦	郵送	12月31日
8	高体連会誌原稿	Googleドライブ	12月31日
9	次年度年間行事予定	HPに入力	2月28日
10	次年度県高校総体競技種目別要項	提出箱	2月28日
11	専門部補助金報告書	郵送	2月28日

(通年)

	県高体連主催・共催大会結果	HPにアップロード	大会終了後直ちに
	関東大会・全国高校総体成績報告書 関東選抜・全国選抜等成績報告書	Googleドライブ	大会終了後2週間以内
	共催・後援申請および報告	郵送	申請→大会開始1ヶ月以前 報告→大会終了1ヶ月以内

R 6 年度 要覧について

2 委員会・研究部

(1) 各種委員会業務内容----- 2-1

2 総体・新人大会委員会

- (1) 総体・新人大会の企画、**組み合わせ抽選会の実施**
- (2) 大会成績の処理

4 山梨県高等学校体育連盟主催大会開催基準要項

(1) 山梨県高等学校総合体育大会開催基準要項----- 4-1

開催の趣旨

高等学校教育の一環として、全県下の高校生がスポーツの4つの視点(する・みる・支える・知る)のどれかに関わり、その競技をするだけでなく応援したり、観戦したり、ボランティア活動をしたりと様々な交流の場として教育の価値を見だし、心身の健全な育成と信義と友情を培い、その生活を豊かにしようとするものである。

7 大会の内容

(1) 競技は次の34競技とする。但し硬式野球は大会終了のため実施競技は33競技とする。

体操・陸上競技・相撲・バスケットボール・サッカー・バレーボール・ソフトテニス・卓球・水泳・登山
ラグビー・ハンドボール・ソフトボール・新体操・バドミントン・柔道・剣道・弓道・自転車・フェンシング・
ボクシング・**ローイング**・テニス・ウエイトリフティング・空手道・レスリング・なぎなた・ヨット・
ホッケー・アーチェリー・ゴルフ・カヌー・ライフル射撃・硬式野球(県高等学校野球連盟主催の春季関東大会県予選)

(5) 学校対抗得点の採点方法は、次のとおりとする。

ア. 参加チーム数に応じ、**全てのチームに対し**下記のとおり得点を与える。

順位 チーム数	得点							得点チーム数
	1	2	3	4	5～8	9～16	17～	
30以上	9	7	5	3	2	1	0.5	出場全チーム
16～29	7	5	3	2	1	0.5	0.5	
8～15	5	3	2	1	0.5	0.5		
4～7	3	1	0.5	0.5	0.5			
2～3	2	0.5	0.5					
1	0.5							

(2) 全国高等学校総合体育大会山梨県予選会開催基準要項----- 4-2

6. 大会の内容

(1) 競技は次の21競技とする。

バスケットボール・サッカー・バレーボール・ソフトテニス・卓球・ハンドボール
ソフトボール・バドミントン・柔道・剣道・弓道・フェンシング・ボクシング・**ローイング**
テニス・ウエイトリフティング・空手道・なぎなた・アーチェリー・カヌー・少林寺拳法

6 大会の内容

(1) 競技は次のとおりとする。(36競技うち冬季開催競技7競技)

体操・陸上競技・相撲・ソフトテニス・卓球・水泳・登山・ハンドボール・ソフトボール・新体操
 バドミントン・柔道・剣道・弓道・自転車・フェンシング・ボクシング・ローイング・テニス
 ウエイトリフティング・空手道・レスリング・なぎなた・ヨット・ホッケー・アーチェリー・ゴルフ
 カヌー・ライフル射撃・バスケットボール・サッカー・バレーボール・ラグビーフットボール・駅伝競走
 スケート・スキー

R6年度 沿革について

R5	小俣 義一	古田 厚司	<p>○第14期(令和5年~7年)強化指定運動部開始</p> <p>5月8日 ○新型コロナウイルスが5類へ移行</p> <p>5月10日~12日 ○コロナ禍のため、制限のかかった総合体育大会であったが4年ぶりに開閉式を行う。昨年度は、無観客で実施していたものを有観客で実施。ただし競技会場等の状況に応じて制限あり。</p> <p>6月第1週~3週末 ○関東大会は、コロナに関する制限なしで実施。</p> <p>7月5日 ○R9南関東IHの4都県連絡協議会において開催競技種目の決定</p> <p>7月中 ○県内開催種目専門部委員長とヒアリング実施 → 保健体育課へ報告</p> <p>7月21日~8月21日 ○北海道全国高校総体がコロナ関連の制限なしで開催。</p> <p>8月下旬~10月 ○保健体育課、高体連会長・理事長でR9南関東IH県内開催市町村決定の為、市町村回り</p> <p>9月12日 ○山梨学院高校野球部吉田洗二監督を講師に招き、第1回指導者研修会を実施</p> <p>10月20日 ○R9南関東インターハイ開催承諾書を全国高体連に提出</p> <p>11月10日 ○R9南関東インターハイ開催種目について4県合同プレスリリース</p> <p>1月16日 ○R6年4月1日よりポート専門部の名称がローイング専門部に変更になる</p> <p>1月26日 ○R9南関東IHの山梨県内開催市町村について県からプレスリリース</p> <p>1月下旬 ○全国高体連へのR6年能登半島地震災害支援金へ協力(10万円)</p> <p>2月13日 ○神村学園山梨学習センターの高体連加盟における特別措置を解除</p>
----	-------	-------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

R6年度 規約について

第4章 組織及び専門部

第5条 本連盟は、県下高等学校・特別支援学校加盟校をもって組織する。

第6条 本連盟に、次の専門部をおく。

- ①体操部②陸上競技部③相撲部④バスケットボール部⑤サッカー部⑥バレーボール部
- ⑦ソフトテニス部⑧卓球部⑨水泳部⑩登山部⑪ラグビー部⑫ハンドボール部⑬ソフトボール部
- ⑭新体操部⑮バドミントン部⑯柔道部⑰剣道部⑱弓道部⑲自転車競技部⑳フェンシング部
- ㉑ボクシング部㉒ローイング部㉓テニス部㉔ウエイトリフティング部㉕空手道部㉖スキー部
- ㉗スケート部㉘レスリング部㉙なぎなた部㉚ヨット部㉛ホッケー部㉜アーチェリー部
- ㉝ゴルフ部㉞カヌー部㉟ライフル射撃部㊱定通部㊲特別支援学校部㊳研究部㊴銃剣道(休部)

第10章 委員会および組織

第22条 本連盟に次の委員会をおく。

- ①会誌編集委員会
- ②総体・新人大会委員会
- ③課題(総体)検討委員会